



松本 良三 議員  
RYOZO MATSUMOTO



### クラブ活動時の熱中症対策について

**問** 学校が休みの時に急患が出た場合にどのような対応をしているのか。また、一時的に休める緊急ルーム等は学校の一部を使用できないのか。

**答** 体調不良を訴えた時、熱中症が疑われる場合は救急車を要請する。また、専用の部屋を確保することは難しいが、研修室や学校の保健室等を利用することは可能と考える。市内各スポーツ団体指導者に、緊急時の対応等について改めて通知し、熱中症対策の徹底を図る。

### 学校での節電対策について

**問** クーラーの使用とともに電力消費が多くなるが、電力消費が最小限となるように、どのような節電対策を行うのか。

**答** 空調設備のグループ分け

を行い、順番に起動させて、最大使用電力を抑える機能を導入している。また、夏季の設定温度を27度〜28度とするなど節電に努めているが、猛暑時においては、子どもの体調管理を優先し、柔軟な対応をするようにしている。

### 消防団員の減少対策について

**問** 消防団員が減少している要因と対策は何か。

**答** 本年4月1日の団員数は1,226人で、合併当初から200人減少している。原因として、少子化や人口減少等、社会環境の変化が大きな要因である。また、対策は機能別消防団の設置、募集チラシの自治会隣保回覧や「広報たつの」に募集記事の掲載、成人式での募集チラシ配布、小学校の運動会での「はしご乗り」や「一斉放水」の披露など、将来の地域防災力の担い手となる子どもたちに興味を持ってもらう取組をしている。

### その他の質問事項

- 消防団員の年額報酬引き上げ、出勤報酬支給について
- 消防団車庫の設備基準について



堀 譲 議員  
YUZURU HORI



### 物価高騰対策

**問** 急激な物価高騰が暮らしを直撃している。「地方創生臨時交付金」を活用した市独自の支援策を考えていないか。

**答** 国や県の物価高騰等への対応策を注視しながら、真に困窮している生活者や農林水産業者、公共交通業者などへ、支援に取り組む。

**問** 食料品、食料品の値上げは多種にわたる。学校の給食費や献立内容に、影響はないのか。

**答** 2学期以降、給食費や献立への影響が懸念されるが、保護者へ新たな負担を求めることなく、「地方創生臨時交付金」の活用を含め、公費負担とすることで、栄養バランスのとれた魅力ある学校給食を提供していく。

**問** 農業にも影響が出ている。農業振興の観点からも、農家や営農団体への支援が必要と考え

るが、どうか。

**答** 農林漁業者から意見を聞き、その影響と対応について検討する。

### 高齢者施策について

**問** コロナ感染者数の減少により、通常の外出が可能になりつつある。高齢者への外出支援にはどのようなものがあるのか。

**答** 「高齢者タクシー事業」「高齢者おでかけ支援事業」「敬老えらべるギフト事業」「高齢者運転免許自主返納サポート制度」などを進めている。

**問** 昨年の6月議会で、補聴器の購入助成を要請した。その後全国で広がっている。今後の対策をどう考えるのか。

**答** 本年度より、兵庫県において、補聴器活用調査が実施される。補聴器購入によって、社会参加への変化が検証される予定であり、兵庫県の動向を注視し、検討する。

### その他の質問事項

- 高齢者の4度目のワクチン接種について
- 安心見守り「コール事業」について